



令和5年度 大江小学校だより

大江丸

令和5年12月15日 発行



6年生製作「大江丸の大漁旗」

レッツ全力航海!

今年も残り少なくなってきました。外で遊ぶこともかなわないほどの暑さの中でスタートした2学期も、冷たい風が吹き、吐く息も白くなって寒さが身に染みるような季節に変わり、いよいよ終わりを迎えます。バス旅行、陸上記録会、学習発表会など、いろいろな行事や活動を積み重ねてきた2学期の締めくくりは、人権週間の取組です。6月に各学級で立てたなかよし宣言の達成度を振り返ったり、これからどんな取組をしていくか話し合い実践したりして、温かな人間関係をさらに築いていく活動です。子供たちは、心もぐっと豊かに成長させて、12月22日に終業式を迎えます。

1年を締めくくり、そして新しい年を迎える冬休みに、この時期だからこそ触れることのできる伝統文化への理解を、子供たちが深めてくれたらと思っています。

保護者の皆様、地域の皆様、今年も学校教育に対しまして、ご理解とご協力をありがとうございました。来年もどうぞよろしく願いいたします。よいお年をお迎えください。

学習発表会

11月18日(土)に、学習発表会を開催しました。劇、音楽、踊り、ミュージカルとバラエティーに富んだプログラムで、どの学年も見ごたえ十分の発表となりました。また、大江町のニクや井原市の魅力を取り上げた内容もあり、学習したことをうまく取り入れてご家族や地域の皆様に伝えることもできました。

今年度の学習発表会スローガンは「同心協力」でした。みんなの心をつなげて力を合わせて頑張っていこうという意味です。このスローガンの通り、子供たちは自分の役割を果たすように一生懸命に練習し、友達同士で教え合い、一つのステージを作り上げていきました。当日はとても気温の低い日となりましたが、子供たちのきらきらした姿が寒さを忘れさせ、心をぽかぽかと温めてくれました。子供たちにとっては、みんなで一つのものをつくり上げていく楽しさ、自分の役割を果たすことの大切さ、そして自分たちの頑張りが拍手で包まれた時の充実感など、心豊かな学びを手に入れることができたことでしょう。

保護者の皆様、地域の皆様、お忙しい中お越しくださり、そして子供たちに温かな拍手をくださり、ありがとうございました。



しめ縄づくり

12月2日(土)、青少年を育てる会が主催するしめ縄づくりがありました。4年生以上の希望者が参加し、地域の皆様に教えていただきながら、しめ飾りを完成させていきました。

わらをなうことはとても難しく、四苦八苦していた子供たちですが、地域の皆様や保護者の皆様の力を借りながら、一生懸命に仕上げていきました。一人一人が思いを込めて作ったしめ飾りは個性豊かですてきに仕上がり、お正月に飾るのを待ち遠しく感じるほどでした。

福寿会の皆様を中心にしめ縄の作り方を伝授していただく機会があるのは、日本の伝統文化を繋いでいくためにとても大切なことだと感じています。子供たちがこれから50年ほど時を経たときに、しめ縄づくりをはじめ、日本の伝統文化を継承し、次に繋ぐ役割を果たしていることを願っています。



落ち葉拾い大会

12月8日(金)、全校で落ち葉拾い大会をしました。縦割り班で、10分間の間にどれだけの落ち葉を集められるか競争します。小運動場、学級園周辺、中庭など、どこを見ても落ち葉が積もっています。スタートの合図とともに、6年生を中心に、落ち葉がたくさんあるところをめがけて駆けて行き、袋いっぱい集めていきました。10分間、次の場所を見つけて駆けて行っては集め、駆けて行っては集め…。気が付けば、落ち葉でいっぱいになった袋がいくつもいくつも出来上がっていました。



落ち葉を拾うという、ただそれだけの活動ですが、子供たちと取り組むと楽しさが広がり、気が付けば職員も夢中になっていました。子供たちと過ごす喜びをまた一つ手にすることができました。